

わがまちの「ちよつといい話」

NO. 35
「道徳のまち笠松」推進会議
(笠松町教育文化課)

○「さぎ草祭」で！

十月十日、岐阜女子大学「さぎ草祭」で、「道徳のまち笠松」とNPO法人“元気きそがわ”の面々が笠松での取り組みの一端をア

ピール。岐阜女子大学観光コースの学生さんと元気きそがわの手による“パカパカだんご”の販売を中心に、心のまちづくりと馬を生かした元気なまちづくりについて紹介した。

○各グループが心をひとつに！

朝、大学本館前に、三種類ののぼり「道徳のまち」「湊町浪漫」「パカパカだんご」と心のまちづくり・パカパカだんごを紹介するパネルを立てる。だんご売り場では、たれを中に包み込み蹄鉄の焼き印を押しただんごと笠松のたまりを使ったたれをかける焼きだん

岐阜女子大「学園祭」 笠松の心と馬をアピール！



この二種類を準備。その隣には、“元気きそがわ”のホーシューバーガーの売場を設ける。近くに、ミニチュアホース二頭が居並ぶ。この企画には、岐阜

女子大学生八名、道徳のまち笠松関係者、元気きそがわ関係者とジョッキーさん有志など総勢二十名ほどが参加した。人々とのかわりや少しでも深めたい。全員がこの思いを胸に、それぞれ活動を始めた。

○ミニチュアホースと

ふれあう子ども達

行き交う人々の関心をまぎす引くのは、ミニチュアホース友くと愛ちゃんの二頭。通りかかる子ども達に「馬に乗ってみたい？ さわってみては？」と声をかける。馬に乗ったり、写真を撮ったりする姿が少しずつ増える。そして、だんごやハ

ンバーガーも見てもらおう。こうして、笠松に関心をもち、親しみを少しずつ感じていただくようにした。

○笠松の心を！

のぼりを持ち、行き交う人々に「パカパカだんごはいかがですか？」と声をかける面々。学生さんは、だんごを手にして構内でも売り歩く。かくして、だんごは早々と完売した。のぼりやパネルを見たり、だんごやハンバーガーを味わったり、ミニチュアホースにふれたりしながら、心温かく元気な町をめざす笠松の心にふれていただいた。



オレンジ色のスタッフTシャツを着てパカパカだんごを売る学生さん